
第2回 宮城県における復興祈念公園基本構想 検討調査有識者委員会 資料

【石巻市震災伝承検討委員会の概要】

平成25年12月10日



- 石巻市の震災復興基本計画では、重点プロジェクトの一つとして、「未来への伝承プロジェクト」を位置づけている
- 「未来への伝承プロジェクト」では、震災復興のシンボルとなる公園整備事業、震災記録展示施設の整備事業と並び、**震災施設伝承保全事業**が掲げられている
- 震災施設伝承保全事業として、震災の記憶として残すべき被災建築物の存置・保存の選定を行うことを計画している

重点プロジェクト 未来への伝承プロジェクト

シンボル公園整備事業（国・県・市）

震災復興のシンボルとなる鎮魂の森公園や多目的広場を備えた公園を整備

(仮称)震災記録展示施設整備事業（国）

災害アーカイブを広く公開するための施設を整備

震災施設伝承保全事業（市）

震災の記憶として残すべき**被災建築物の存置・保存**の選定



南浜地区周辺に現存する被災建築物

- 石巻市では震災遺構の保存を含め、震災の記憶や教訓を伝承するための方策を検討する委員会を発足
- 本委員会は東北大学災害科学国際研究所の平川所長を委員長とし、平成25年11月27日に第1回委員会を開催
- 今後は平成26年度までに6回の委員会開催を予定しており、震災遺構の必要性やその保存方法などについて検討結果のとりまとめを行う予定

■委員会の目的

東日本大震災による深い傷跡、悲しみの記憶及び震災を通じて得られた教訓を風化させることなく後世に伝えるための各種施策等を検討するとともに、専門的視点による効果的な提言を得ることを目的とする

○委員会メンバー 委員長 東北大学災害科学国際研究所 所長 平川 新

石巻市文化財保護委員会議 議長	谷川 正明	三陸河北新報社 編集部長	菅野 健寿
減災・復興支援機構 理事長	木村 拓郎	石巻日日新聞社 常務取締役	武内 宏之
東北大学大学院工学研究科 教授	小野田 泰明	石巻コミュニティ放送	青木 絵美
常葉大学大学院環境防災研究科 教授	重川 希志依	復興庁宮城復興局 復興推進官	石塚 昌志
石巻市防災副読本編集委員会 会長	湯目 隆之	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課 課長	熊谷 良哉
石巻観光ボランティア協会 会長	齋藤 敏子	宮城県東部地方振興事務所地方振興部 部長	佐々木 靖彦
みらいサポート石巻	藤間 千尋		

- 第1回委員会では、市より「震災伝承」に関する市の方針や震災遺構の保存に関わる国・県の動向、今後の委員会スケジュールなどについて説明
- 震災遺構の選定の考え方や市民の意向把握の手法などについて議論され、委員からは「遺構が次々と無くなっていくことへの危機感」や「保存する遺構を選定する考え方の整理」などに関する意見が出された

■第1回委員会の概要

○日時:平成25年11月27日(水) 13:00~15:00

○場所:石巻市役所5階 市民活動ルーム

○議事項目

- ・震災伝承に係る石巻市の方針
- ・震災伝承に係る各被災地の現状及び課題
- ・震災伝承に係る市民アンケート(案)
- ・今後のスケジュール
- ・意見交換



委員会の開催状況



